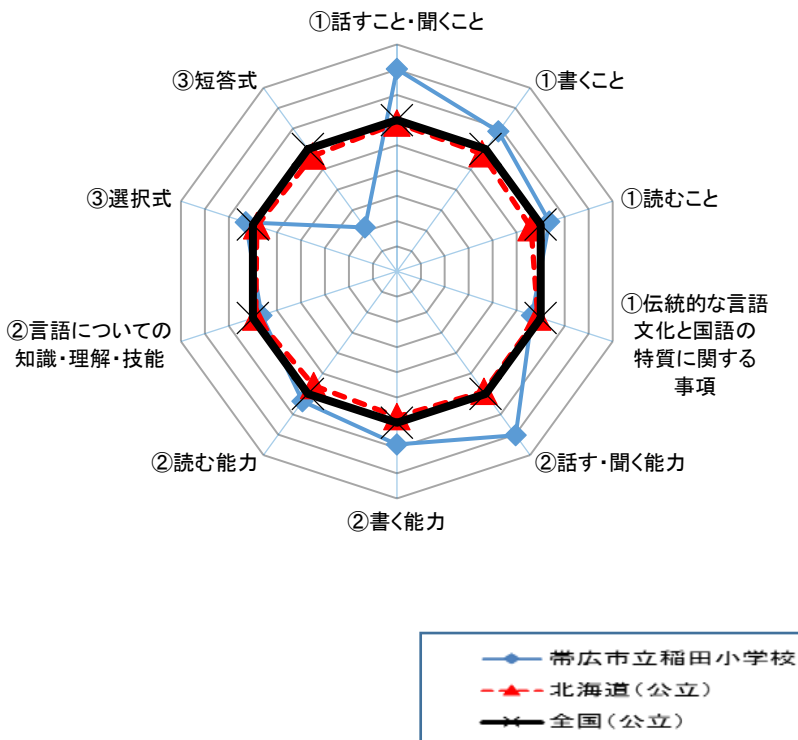


稲田っ子に付きたい学力 ～基礎・基本の定着

全国学力・学習状況調査の全国的な分析結果や傾向等は、新聞報道等でもご存知のことと思いますが、過日帯広市の分析結果についても公表されました。本校におきましても「学力向上会議」を開き、全職員で分析を進めており、習熟度別少人数指導などの個に応じた指導や家庭での学習習慣等に手ごたえを感じているところです。本校の学習の定着と質問紙について成果や課題をお伝えいたします。

国語A



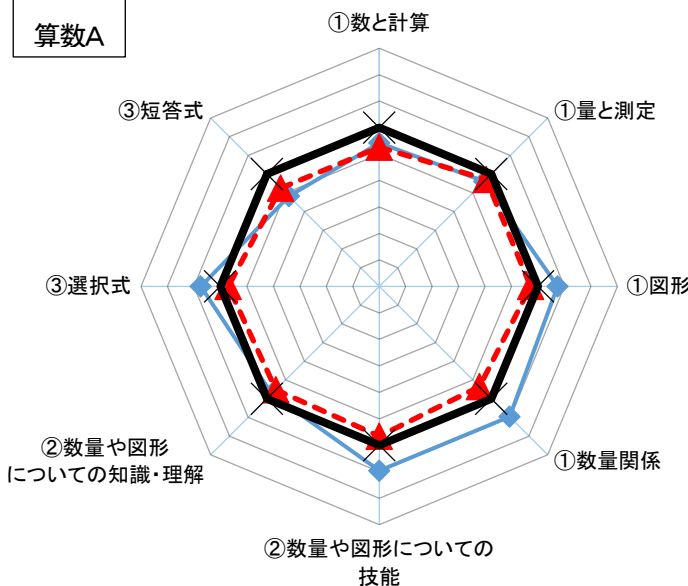
＜国語の基礎・基本の定着について＞

- 全体的な正答率は全国平均を上回っており、基礎的な国語の力は定着している。
- 特に、話す・聞く力が育っている。
- △中学年で習った漢字を忘れていた。(しょう毒、せつ極)
- △相手や場面に応じた適切な敬語がわからない子がいた。

＜今後に向けて＞

- 中学年の学習内容（特に漢字）が定着していない部分があるので、繰り返し指導して確実に身に付けさせる。
- 適切に敬語が使えるように日常生活においても意識させる働きかけをする。

算数A



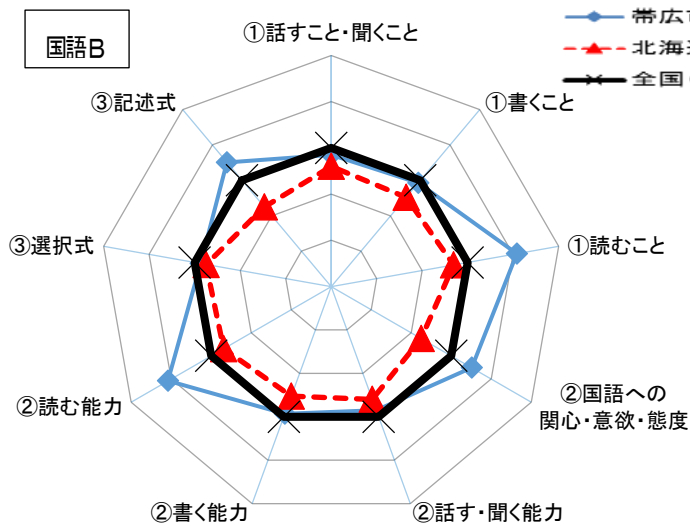
＜算数の基礎・基本の定着について＞

- 全体的な正答率は全国平均を上回っており、基礎的な算数の力は定着している。
- 百分率や混み具合の比べ方、直径と円周の関係等、高学年の内容が定着している。
- △1当たり量について、数直線上で示すことができたが立式できなかった。

＜今後に向けて＞

- 比例の関係について重点的に指導し、二つの数直線の間隔を理解し、立式できるようにする。

稲田っ子に付けたい学力 ～応用の力の定着



＜活用の力＞・国語・算数ともに全体的な正答率は全国平均を越えており、活用的な力はおおむね育っていると考える。

・国語では、文章の内容を的確に押さえて「読む力」が高いことがわかる。しかし、文章全体の構成を考えて「書く力」に課題がある。

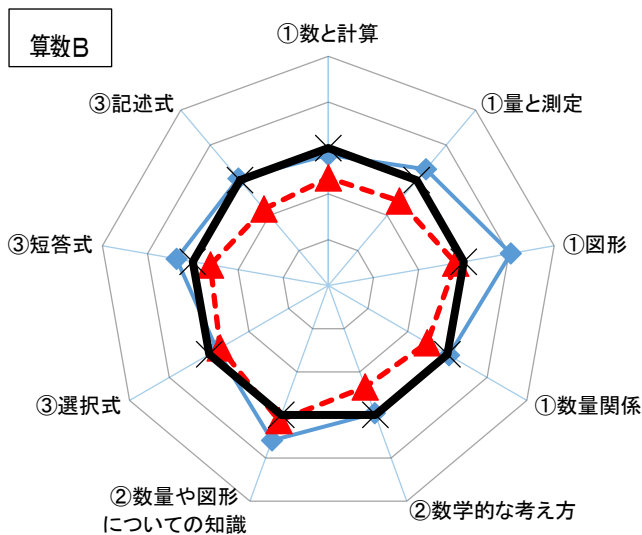
・算数では、「図形」（直径と円周の関係）や百分率がよくできていた。しかし、単位量当たりの大きさを求める立式ができなかった。

・国語・算数ともに記述式の問題があったが、無回答が少なく、最後まであきらめずに考えようと努力することができていた。

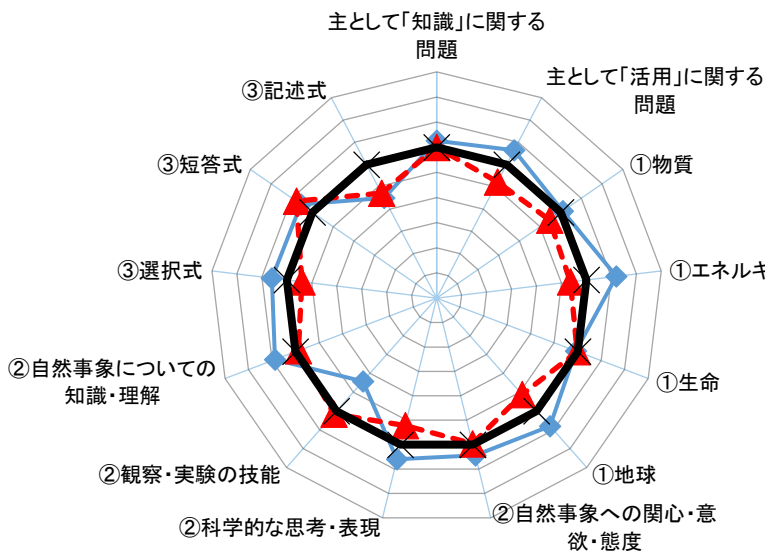
＜今後に向けて＞

・目的に応じて構成を考えて効果的に書く力は、自分の考えを相手に伝えるために必要となる。あらゆる教科・場面で書く力を高めたい。

・数学的な思考力は日常生活の中で頻繁に必要な。情報を関連付けて考察して判断し、理由を表現する能力を育てていきたい。



稲田っ子に付けたい学力 ～理科の力



＜理科の基礎・基本、活用力の定着について＞

○全体的な正答率は全国平均を上回っており、基礎的・活用的な理科の力は育っている。

○予想による結果を見通して実験を構想できる。

○実験の結果を受けて考えを修正できる。

△複数の情報を関連付けた分析が課題。

＜今後に向けて＞

□今後も観察や実験などを通して、科学的に思考し、情報を関連付けながら分析・考察する力を育てていく。

児童質問紙の結果から

児童質問紙では、児童の学習の様子や生活の習慣などの様子を調査しています。そんな稲田小学校の様子を全国と比べて記載しています。自分のお子さんとも比べてみて、他の家庭との生活や意識の違いを確認してみるのもいいかもしれませんね。

	質問項目	稲田小学校	全国	昨年度の稲田小学校
規範意識	・自分にはよいところがあると思う	83.7	84	72.7
	・人の役に立つ人間になりたいと思う	98.9	95.2	84.6
	・学校のきまりを守っている	87.2	89.5	88.0
	・いじめはどんな理由でもいけない	91.9	96.8	94.9
家庭での学習習慣	・授業以外に、普段1日あたり1時間以上勉強する。	36.1	66.2	38.5
	・授業以外に、普段1日あたり30分以上読書する。	34.9	41.4	34.1
	・家で自分で計画を立てて勉強している。	64	67.6	53.0
	・家で学校の授業の予習・復習をしている。	62.8	62.6	37.6
	・家の人と学校での出来事について話をする。	84.8	80.5	78.1
	・放課後、家でテレビやビデオ・DVDをみたり、ゲームをしたり、インターネットをして過ごしている。(複数回答)	90.7	81	72.6
学習への意識	・週末、家でテレビやビデオ・DVDをみたり、ゲームをしたり、インターネットをして過ごしている。(複数回答)	97.7	82.4	66.3
	・算数の勉強が好き。	64	64	63.2
	・算数の授業の内容はよくわかる。	83.4	81.4	76.9
	・理科の勉強は好きですか。	83.5	89.5	
	・理科の授業内容はよくわかりますか。	89.4	94.2	
	・先生はあなたのよいところを認めてくれている。	85.1	79.1	86

◎学校質問紙を通して

特筆すべきは家庭での学習の時間の全国との差(−30ポイント)です。稲田小学校の『家庭学習の手引き』では、6年生は1時間の学習が望ましいとされている中、この数値はかなり心配な面があります。

これからは中学～高校受験へ向けて、家庭での学習習慣の定着は重要です。家庭学習への意識も向いつつ習慣づけていくことが必要ですね。また、テレビやビデオ・DVDをみたり、ゲームやインターネットをする割合も全国と比べかなり多いようです。テレビ視聴やゲームをする時間やルールを決めるなどし、勉強の時間に切り替えていけるといいですね。